九州

九州支社
〒810-0001　福岡市中央区天神1丁目14番16号（三栄ビル）
電話092・741・4605　FAX092・741・1732
kyusyu@decn.co.jp

施対協九州まとめ

14年度公共事業工事費 10.6%減 1兆4761億円に

九州地方整備局管内の国の出先機関や県・政令市、独立行政法人など21機関で構成する公共事業施行対策九州地方協議会（施対協九州）は、14年度の九州地方の公共事業工事費集計結果を公表した。13年度の繰り越しと14年度当初予算の契約予定分を合わせた14年度の工事費は前年度の契約済み工事費に比べ10・6%減の1兆4760億6000万円、件数は29・5%減の5万5170件となった。工事費ベースの契約率は上半期で69・4%を予定している。

工事費の内訳は補正予算を含む前年度からの繰り越し分2922億9000万円、14年度当初予算分1兆1837億7000万円。今後の補正予算に計上する公共事業費を含めると工事費はさらに増額となる見込み。

地区別に見ると前年度を上回ったのは長崎のみ。工種別では道路（工事費4167億7000万円、前年度比10・7%減）が最も大きく、次いで治山・治水（1652億9000万円、33・5%減）、下水・公園（1510億9000万円、16・1%減）、農林・水産（1422億2000万円、20・2%減）の順。災害復旧は半減（208億4000万円、55・7%減）となった。工事別のうち一般土木は前年度比9・3%減の7431億円、建築は8・4%増の1869億5000万円となった。

14年度工事費の地区別概要は次の通り。▽地区名＝①工事費②前年度比③上半期契約予定率。▽福岡＝①5059億9000万円②9・4%減③70・0%▽佐賀＝①985億円②2・4%減③67・3%▽長崎＝①2062億円②11・5%増③67・1%▽熊本＝①1963億6000万円②12・3%減③64・3%▽大分＝①1458億2000万円②17・2%減③69・1%▽宮崎＝①1129億6000万円②26・4%減③67・8%▽鹿児島＝①2102億3000万円②17・3%減③77・0%。

九州整備局

7月9日まで受け付け 北九州港岸壁改良など2件

九州地方整備局は9日、「北九州港（田野浦地区）岸壁（好9岸）（改良）本体工事」「中津港（田尻地区）道路（舗装工）工事（和間工区）」の2件の一般競争入札（WTO対象）を公告した。いずれも加算点最大60点の総合評価方式を採用。申請書などの提出は7月9日まで。8月25日に入札を締め切り、同26日に開札する。

北九州港の参加資格は港湾土木工事の単体またはJV。客観点数が単体50点以上、JVの他の構成員は950点以上など。

工事概要は汚濁防止膜設置・管理・撤去120㍍、潜水探査（突き棒探査）約1180平方㍍、先行掘削（φ1500㍉）72本、鋼管矢板打設（φ1000㍉）延長26・5㍍×14本、同延長27・5㍍×68本など。

工期15年3月25日。場所は北九州市門司区田野浦地先。

中津港の参加資格は空港等舗装工事の単体またはJV、客観点数が1050点以上など。

工事概要は舗装工本線約2万3400平方㍍、歩道約9700平方㍍、掘削約1600立方㍍、盛り土約8400立方㍍など。

工期15年3月27日。場所は大分県中津市定留。

福岡市

第2給食センターPFI 2グループの参加資格確認

福岡市は、PFIで実施する第2給食センター整備運営事業の総合評価一般競争入札（WTO対象）で参加表明のあった2グループを審査し、いずれも参加資格を満たしていると確認した。

7月中旬に2次審査書類を受け付け、9月下旬の落札決定、12月の契約を予定している。

同事業の施行場所は東区香椎浜ふ頭2の15の1（敷地面積約1万2600平方㍍）。

施設の調理能力は1日当たり1万3000食程度（アレルギー対応食、2次加工食を含む）。事業方式はBTO。業務範囲は▽施設整備▽開業準備▽維持管理▽運営。

施設整備期間は16年7月中旬まで。同年9月1日に供用し、31年3月末まで維持管理・運営を行う。

あい設計に決定

熊本市、競輪場施設改修基本計画

熊本市は、6日に条件付き一般競争入札を開札した「熊本競輪場施設改修基本計画等業務委託」を1650万円であい設計に決定した。

同業務では長寿命化を図る施設などを選別し、今後の建物や設備の整備・維持管理のための計画を策定する。対象施設は▽メーンスタンドS造地下1階地上5階建て延べ4564平方㍍（72年完成）▽サイドスタンドRC造3階建て延べ298平方㍍（68年完成）▽バックスタンドSRC造地下1階地上4階建て延べ8410平方㍍（81年完成）▽選手管理棟S造3階建て延べ2224平方㍍（74年完成）▽観客席棟同延べ331平方㍍（80年完成）▽第2支払棟S造2階建て延べ348平方㍍（70年完成）。

場所は中央区水前寺5の23の1。履行期限は15年3月31日。9月末までに中間報告を求める。

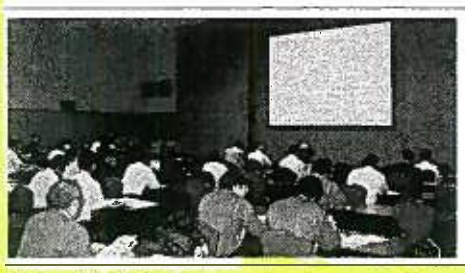
次世代ライブ動画システム発表

EISYSTEMら

EISYSTEM（福岡市博多区、藤本尚伸代表）とYSYエンタープライズ（福岡県久留米市、弥吉伸士社長）は6日、小さくて手軽に持ち運びができるライブ動画提供装置から、端末を選ばずに簡単に映像を配信できる「次世代ライブ動画システム」の発表会を、福岡市の国際会議場で開いた＝写真。発表会では、ライブ配信のデモンストレーションなどが行われ、参加者は同システムにより手軽にライブ動画を受信できることを体感した。

次世代ライブ動画システムは、YSYエンタープライズが製造し、建設コンサルタントのEISYSTEMが販売を担当。ライブ動画を簡単に配信できるため、河川の水位観測などの防災対策に利用できるとしている。

発表会の冒頭、藤本代表は「このシステムでは新しいアプリをダウンロードすることなく、携帯電話やスマートフォンでも簡単にライブ動画を受信できるので、安心安全の実現に貢献していきたい」とあいさつした。



各団体の総会

新会長に石本元彦氏

福岡県建築士会

福岡県建築士会は6日、福岡市中央区のタカクラホテル福岡で14年度定時総会を開き、役員改選で石本元彦氏＝写真＝を新会長に選任した。このほか13年度の貸借対照表や損益計算書などを承認するとともに14年度の事業計画、収支予算などの報告を行った。

石本新会長は「微力ではあるが役員と力を合わせて全力を尽くしたい。会員のみなさんにはご支援、ご協力をお願いしたい」と就任あいさつした。

事業計画によると本年度は災害に強いまちづくり、良好な景観整備などを通じながらまちづくりに市民に的確に情報を伝えるための建築士に関する情報管理業務、各種会・研修会の開催、課題の研究、会員の組織の強化などに取り組む。

樫山会長を再選

戸田建設九州支店利友会と災害防止協

戸田建設九州支店利友会と災害防止協会は、樫山会長を再選したとあいさつした＝写真。

続いて、塩月会長が「大林組と協力会となり、安全管理の努力を」と呼び掛け

安全大会

全員参加で災害防止を

大林組九州支店

大林組九州支店（林雅仁常務執行役員支店長）と協力会社災害防止協会九州支部（塩月啓司会長）は6日、福岡市の都久志会館で14年度災害防止大会を開き、全員が参加する安全活動に取り組み、無事故・無災害の達成を誓った。

開会に当たり林支店長は「働く人々の生命と健康を守り、快適な職場を形成することが、われわれに与えられた重要な責務。無災害達成に向け、絶対に事故を起こさないという強い信念のもと、全員が参加する災害防止活動を展開してほしい」とあいさつした＝写真。

安全の基本を確実に実践

戸田建設九州支

崎博之執行役員支と戸田建設九州支防止協力会（樫山長）は6日、福岡国際ホールで14全大会を開いた。基本を守り、災害目指すことを確認

開会に当たり宮

岡山市

トーニチコンサルに 路面電車岡山駅乗り入れ計画案

岡山市は、5月22日に一般競争入札（事後審査方式）を開札した「路面電車岡山駅乗り入れ計画案検討業務」の落札者をトーニチコンサルタントに決定した。落札額は1171万5000円。履行期間は15年3月31日。

岡山市では、笑顔あふれる中心市街地の創出に向けた取り組みを進めており、路面電車の駅前広場への乗り入れは、回遊性の向上や岡山駅利用者の利便性向上につながる施策とし、本年度に協議会などを立ち上げ関係者と協議・検討を行いながら問題点・課題を明らかにし、乗り入れ案（概略設計）を作成することにしている。

今回委託する業務は、駅前交差点と周辺の7カ所の信号交差点で交通量調査、既存の地下街構造・地下埋設物の調査を実施し計画案を策定する。また、既存の地下街構造・地下埋設物への影響について、床スラグ、大梁、小梁、柱について常時や地震時の安全性、地下埋設物の移設の可否と移設できない場合の地下埋設物回避方法などについても検討する。

計画案では、▽ルート案検討▽ルート案ごとの概略建設費と維持管理費検討▽ルート案ごとの課題の抽出と今後の対応策▽ルート案ごとのイメージパース作成＝を行う。ルート案については、路面電車が岡山駅東口広場に乗り入れるパターンで、立体乗り入れ、平面乗り入れ、地下乗り入れ、デッキ連結案などを想定し、比較検討するためのルート案を検討することとし、平面計画、縦断計画、横断計画を行う。必要に応じて既存のバスバース等の移動についても考慮するよう求めている。

山陽設計に決定

岡山市有建築物劣化調査業務

岡山市は、5月22日に一般競争入札を開札した「岡山市市有建築物劣化調査業務」の落札者を山陽設計に決定した。落札額は4390万2000円。納期は15年3月20日。

同業務は、市有建築物の建物・設備について施設ごとの現状や劣化状態を把握し、施設を健全な状態に維持するために必要な修繕費用の予算化や予算執行、修繕計画策定における基礎資料収集のための調査を実施。総合文化体育館（延べ1万4835平方㍍、82年完成）、岡山ふれあいセンター（延べ1万3248平方㍍、92年完成）など300施設を対象に事前・予備・現地調査などを行う。

高知県

13年ぶり400 県内市町村

高知県まとめ

高知県は、県内34市町村の14年度普通会計当初予算の概要をまとめた。

税総額は1456億81百万円（0・2%減）。地方税が820億9百万円（1・3%増）。

歳出は、人件費や扶助費などの義務的経費が0・8%減の2057億26百万円。投資的経費は、津波避難タワー建設事業や避難路整備、消防デジタル無線整備などの南海トラフ地震関連事業や庁舎建設などにより普通建設事業費が26・0%増の647億33百万円となり、全体では25・1%増の664億44百万円。

財源不足額は、